群馬県感染症発生動向調査情報 (週 報)

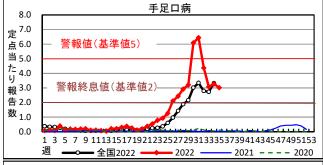
2022 年 第 35 週 (8月29日 ~ 9月4日)

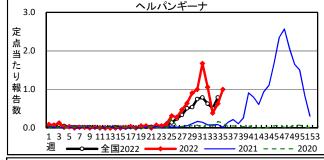
令和4年9月6日

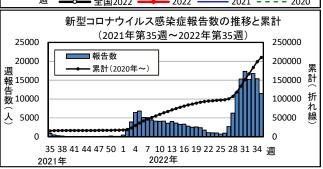
- ★ 梅毒の累計報告数が2018年の88件を超え、過去最多であった2021年の106件に次ぎ多くなりました。
- ★ 手足口病の警報発令中です。接触感染を予防するために、排泄物は適切に処理し、しっかり手を洗いましょう。
- ★ ヘルパンギーナ、RSウイルス感染症の報告が一部の地域で多くなっています。
- ★ 新型コロナウイルス感染症の報告は前週より減少しました。引き続き感染拡大を防ぐため、会話時のマスクの着用、 エアコン使用時もこまめな換気、手指衛生に加え「3つの密(密閉・密集・密接)」を避けましょう。

■第35週の注目疾病 (定点当たり報告数)

<u> </u>		
疾 病 名	34週 35週	定点当たり報告数の多い地域等
RSウイルス感染症	0.33 0.74	富岡地域(3.50)、太田地域(2.17)、利根沼田地域(1.33)
手足口病	3.28 3.02	太田地域(6.33)、安中地域(4.00)、前橋市(3.75)
ヘルパンギーナ	0.63 1.00	富岡地域(4.00)、渋川地域(2.25)、太田地域(2.00)









■第35週までの全数類型別報告数

二類	35週	累計	2021年累計	五類	35週	累計	2021年累計
結核	2	115	176	アメーバ赤痢	1	1	6
※2022年累計115のうち、38例は届出基準の「無症状病原体保有者」です。			ウイルス性肝炎		8	5	
新型インフルエンザ等感染症	35週	累計	2021年累計	カルバヘペネム耐性腸内細菌科細菌感染症		7	22
新型コロナウイルス感染症	11482	193022	14954	急性脳炎		4	5
※検査確定例のみ計上しています。			クロイツフェルト・ヤコブ病		3	7	
三類	35週	累計	2021年累計	劇症型溶血性レンサ球菌感染症		10	6
腸管出血性大腸菌感染症	6	72	91	後天性免疫不全症候群		7	15
四類	35週	累計	2021年累計	侵襲性インフルエンザ菌感染症		3	0
E型肝炎		7	24	侵襲性髄膜炎菌感染症		1	0
A型肝炎		1	4	侵襲性肺炎球菌感染症		8	23
つつが虫病		5	14	水痘(入院例)	1	5	1
 デング熱		1	0	—————————————————————————————————————	5	89	106
 レジオネラ症	2	33	58	播種性クリプトコックス症		1	3
				破傷風		2	1
				百日咳		5	8

★より詳しい情報は群馬県ホームページで公開しています★ 「群馬県感染症情報」で検索するか、

以下URLもしくはQRコードから開く http://www.pref.gunma.jp/02/p07110014.html

注)①診断日を基準に集計。②当該週以外の週で、新規届出及び 取下げがあるため、報告数(累計)は増減します。

【お問い合わせ先】

群馬県衛生環境研究所感染制御センター メールアトレス: kansenseigyo-c@pref.gunma.lg.jp

電話: 027-232-4881